

平成26年度事業報告書

社会福祉法人 おらが会

I 法人の概況

1. 設立年月日 平成6年8月24日

2. 定款に定める目的

本法人は、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の社会福祉事業を行う。

3. 定款に定める事業内容

(1) 第1種社会福祉事業

特別養護老人ホームの経営

(2) 第2種社会福祉事業

ア、老人デイサービス事業の経営

イ、老人短期入所事業の経営

ウ、認知症対応型老人共同生活援助事業の経営

(3) 公益を目的とする事業

社会福祉法第26条の規定により、次の事業を行う。

居宅介護支援事業

4. 所管官庁に関する事項

長野県（介護老人福祉施設、短期入所生活介護、通所介護、居宅介護支援事業所）

信濃町（認知症対応型共同生活介護）

5. 主たる事務所の状況

長野県上水内郡信濃町大字柏原350番地

6. 役員等に関する事項

定数 理事8名・監事2名

平成27年3月31日現在

役職	氏名	常勤・非常勤の別	現職等
理事長	松村 修	非常勤	学識経験者
副理事長	塚越 恵美子	非常勤	学識経験者
理事	後藤 美信	非常勤	学識経験者
理事	佐藤 早苗	非常勤	学識経験者
理事	小坂 美和	非常勤	学識経験者
理事	酒井 亨	非常勤	学識経験者
理事	篠崎 昌弘	常勤	次長
理事	杉本 昌紀	常勤	施設長
監事	東方 久男	非常勤	公認会計士、町監査委員
監事	中村 新市	非常勤	柏原町区区长

定数 評議員17名

平成27年3月31日現在

役職	氏名	常勤・非常勤の別	現職等	役職	氏名	常勤・非常勤の別	現職等
評議員	池田 昭二郎	非常勤	町公民館長	評議員	池田 正倫	非常勤	学識経験者
評議員	荒井 賢蔵	非常勤	町議会社会文教 常任委員会委員長	評議員	塚本 節子	非常勤	学識経験者
評議員	海口 泰幸	非常勤	町社会福祉協議会 事務局長	評議員	佐藤 康子	非常勤	JANAがの農協 理事
評議員	小林 一盛	非常勤	町老人クラブ連合会長	評議員	小林 洋子	非常勤	町商工会女性部長
評議員	和田 正	非常勤	民生児童委員協議会 会長	評議員	風間 タミ子	非常勤	ボランティア団体 やよい会代表
評議員	五十嵐 靖正	非常勤	民生児童委員（野尻）	評議員	池田 長美	非常勤	ボランティア団体 ふよう会代表
評議員	中村 典江	非常勤	民生児童委員（柏原）	評議員	大澤 君子	非常勤	ボランティア団体 ぬくもり会代表
評議員	山崎 公雄	非常勤	民生児童委員（古間）	評議員	宮沢 ゆき子	非常勤	ボランティア団体 いずみ会代表
評議員	松沢 征夫	非常勤	民生児童委員（富士里）				

7. 職員に関する事項

職員数	3月31日現在	前年同期比増減	平均年齢	平均勤続年数
男子	22名	±0名	42.5歳	5年8か月
女子	51名	-1名	51.1歳	7年5か月
合計又は平均	73名	-1名	48.5歳	6年11か月

8. 許認可に関する事項

該当なし

II 事業の状況

1. 事業の実施状況

平成26年度事業計画の活動結果について

- 一、平成8年開所時から20年に渡り、信濃町からの補助金として交付を受けてきた施設整備借入金償還金の返済が終了いたしました。一方で、施設の老朽化も進んでおり、昨年の監査において、将来の施設修繕や改築に備えて新たな資金積立が出来ない現状を役職員一丸となって改善するよう所見としていただいています。適切な財務管理を行い計画的に改修、修繕等ができるよう努めてまいります。
- 二、平成26年8月より、通所介護のサービス時間区分変更を導入いたしました。現在の利用人数は全体の12%強とやや低下しておりますが、今後は、機能訓練や認知症ケアなどのプログラムの充実を図ることにより、利用者のニーズに沿った時間区分が選択できるように努めてまいります。
- 三、11月頃より、町内外においてインフルエンザが流行しました。流行期前から感染症予防委員会を中心に対応策の周知徹底を図りました。消毒ボランティアの実施と併せ、ご家族等の方の理解と協力を得ながら面会場所や時間帯の調整を行うなど細心を期した結果、発症者もわずかに止めることができ、営業に支障を来すことなく乗り切ることができました。
- 四、リスクマネジメント（事故防止、身体拘束）委員会において、各部署の事故発生状況やヒヤリハット報告書について検証を行い安全対策に努めた結果、大事故もなく年度を終了することができました。
- 五、11月25日（土）午後10時8分に長野県北部を震源とするM6.7の地震が発生しました。信濃町でも震度5強を観測しました。発生後、直ぐに施設へ何人も職員が駆けつけ、利用者の安否及び施設の被害等の確認を行いました。結果、幸いにも大事に至ることはありませんでした。ご家の方々へ職員が手分けをして迅速に連絡し、安心していただくことができました。これからも防災委員会を中心として、各種事態に備えて取り組んでまいります。

2. 重要な契約に関する事項

該当なし

3. 役員会等に関する事項（理事会、評議員会、監査）

平成26年4月1日～平成27年3月31日

開催月日	会議	審議内容
5月16日(金)	平成25年度事業監査	平成25年度事業活動内容及び決算報告の監査
5月27日(木)	第75回理事会	第1号議案 平成25年度社会福祉法人おらが会収支補正予算（第二次）の承認を求めることについて 第2号議案 平成25年度社会福祉法人おらが会事業報告及び収支決算報告書の承認を求めることについて 第3号議案 社会福祉法人おらが会就業規則一部改正の承認を求めることについて 第4号議案 評議員の選任について 第5号議案 社会福祉法人おらが会定款施行細則一部改正の承認を求めることについて
5月27日(木)	第40回評議員会	第1号議案 平成25年度社会福祉法人おらが会収支補正予算（第二次）の同意を求めることについて 第2号議案 平成25年度社会福祉法人おらが会事業報告及び収支決算報告書の同意を求めることについて 第3号議案 社会福祉法人おらが会就業規則一部改正の同意を求めることについて 第4号議案 社会福祉法人おらが会定款施行細則一部改正の同意を求めることについて

8月4日(月)	財政支援団体等監査	団体の事業が補助等目的に沿って運営されているか活動状況や経費の支出状況等の検証を受ける。
11月7日(金)	第76回理事会	第1号議案 社会福祉法人おらが会施設長の退任、選任について 社会福祉法人おらが会の組織の見直しについて
12月25日(木)	理事、監事懇談会	1、社会福祉法人おらが会監事の退任及び選任について 2、看護職員不足と今後の対応について 3、介護報酬改定及び第6期信濃町老人福祉計画について
1月27日(火)	第77回理事会	第1号議案 社会福祉法人おらが会定款施行細則一部改正の承認を求めることについて 第2号議案 社会福祉法人おらが会事務処理規則一部改正の承認を求めることについて 第3号議案 社会福祉法人おらが会就業規則一部改正の承認を求めることについて
1月27日(火)	第41回評議員会	第1号議案 社会福祉法人おらが会定款施行細則一部改正の同意を求めることについて 第2号議案 社会福祉法人おらが会事務処理規則一部改正の同意を求めることについて 第3号議案 社会福祉法人おらが会就業規則一部改正の同意を求めることについて
3月26日(木)	第78回理事会	第1号議案 平成27年度社会福祉法人おらが会事業計画(案)の承認を求めることについて 第2号議案 平成27年度社会福祉法人おらが会資金収支予算書(案)の承認を求めることについて 第3号議案 評議員の選任について
3月26日(木)	第42回評議員会	第1号議案 平成27年度社会福祉法人おらが会事業計画(案)の同意を求めることについて 第2号議案 平成27年度社会福祉法人おらが会資金収支予算書(案)の同意を求めることについて 第3号議案 理事及び監事の選任について
3月26日(木)	第79回理事会	第1号議案 理事長の選任について 第2号議案 副理事長の選任について

監査

平成27年5月21日に監事による監査が行われました。

4、収支及び正味財産増減の状況並びに財産の状態の推移

単位：千円

事業年度	23年3月期	24年3月期	25年3月期	26年3月期	27年3月期
前期繰越活動収支差額	215,211	219,491	266,376	254,625	244,277
当期収入合計	373,199	599,422	420,840	376,804	383,966
当期支出合計	368,920	552,537	432,591	387,152	397,858
当期収支差額	4,279	46,885	△11,751	△10,348	△13,892
次期繰越活動収支差額	219,491	266,376	254,625	244,277	230,385
資産合計	836,725	1,082,725	885,561	839,482	791,359
負債合計	62,398	209,146	43,877	27,689	13,963
正味財産	774,327	873,579	841,684	811,793	777,396

Ⅲ 株式保有している場合の概要

該当なし

Ⅳ 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当なし

1、特別養護老人ホーム おらが庵の利用者状況（平成27年3月31日現在）

(1)特別養護老人ホーム おらが庵（利用定員50名）

- ①利用者内訳 男性9名(19%)、女性38名(81%)、合計47名利用
- ②居室内訳 多床室(2人部屋:3室、4人部屋:10室、多床室利用者43名、従来型個室4名〔男性3名、女性1名〕)
- ③町内外者内訳 信濃町町内利用者 46名、信濃町町外利用者 2名(飯綱町)
- ④入退所内訳

H25年度 入所者人数 10名(男性3名、女性7名)、退所者人数 11名(男性4名、女性7名)

H26年度 入所者人数 8名(男性2名、女性6名)、退所者人数 10名(男性3名、女性7名)

⑤入所者の入所前の状況

H25年度 在宅からの入所 3名(内グループホームからの入所1名)

介護療養型医療施設からの入所7名

H26年度 在宅からの入所 3名

介護療養型医療施設からの入所 5名

⑥退所者の内訳

H25年度 死亡の為 7名 病院、介護療養型医療施設への入所 4名

H26年度 死亡の為 7名 病院、介護療養型医療施設への入所 3名

⑦年齢構成

男性 最低年齢 76歳 最高年齢 96歳(平均年齢86.7歳)

女性 最低年齢 77歳 最高年齢 102歳(平均年齢90.4歳) 全体平均年齢 89.7歳

⑧平均介護度及び介護度内訳

H25年度 男性(3.7) 女性(4.1) 全体(4.0)

H26年度 男性(4.0) 女性(3.9) 全体(4.1)

年度	要介護度1	要介護度2	要介護度3	要介護度4	要介護度5	合計
平成25年度	1名	4名	7名	17名	20名	49名
平成26年度	2名	3名	4名	17名	21名	47名

⑨月別利用者延べ人数及び利用率

月	平成25年度 特養利用者	平成25年度 特養利用率	平成26年度 特養利用者	平成26年度 特養利用率
4月	1,465名	97.7%	1,394名	92.9%
5月	1,401名	90.4%	1,472名	95.0%
6月	1,469名	97.9%	1,483名	98.9%
7月	1,479名	95.4%	1,448名	93.4%
8月	1,481名	95.5%	1,516名	97.8%
9月	1,427名	95.1%	1,465名	97.7%
10月	1,467名	94.6%	1,527名	98.5%
11月	1,342名	89.5%	1,487名	99.1%
12月	1,477名	95.3%	1,528名	98.6%
1月	1,475名	95.2%	1,508名	97.3%
2月	1,279名	91.4%	1,271名	90.8%
3月	1,452名	93.7%	1,296名	83.6%
合計	17,214名	94.3%	17,395名	95.3%

⑩-1利用者のADLの状況(移動、排泄面)

	自立	杖等使用	車椅子にて 自立	車椅子にて 介助	常時ベッド 上で介助	概ね 自立	一部介助	おむつ使用 にて全介助	入院中、 その他
移動 (H25)	0名	3名	7名	33名	1名				5名
移動 (H26)	0名	2名	3名	36名	2名				4名
排泄 (H25)						5名	17名	27名	5名
排泄 (H26)						5名	15名	23名	4名

⑩-2利用者のADLの状況(食事、入浴、更衣)

	自立(ほぼ自立)	調理工夫にて自立	一部介助	全介助	経管栄養	入院中
食事 (H25年度)	16名	12名	5名	10名	1名	5名
食事 (H26年度)	9名	21名	3名	7名	3名	4名
入浴 (H25年度)	0名		20名	24名		5名
入浴 (H26年度)	0名		19名	24名		4名
更衣 (H25年度)	4名		20名	20名		5名
更衣 (H26年度)	0名		23名	20名		4名

(2)短期入所生活介護(介護予防短期入所生活介護) おらが庵 (利用定員 15名)

①利用人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度 合計
H25年度 (男性)	15名	15名	15名	11名	15名	16名	16名	15名	13名	13名	12名	15名	171名
H25年度 (女性)	58名	54名	58名	53名	50名	53名	50名	52名	54名	46名	44名	53名	625名
計	73名	69名	73名	64名	65名	69名	66名	67名	67名	59名	56名	68名	796名
H26年度 (男性)	15名	10名	10名	11名	10名	11名	9名	10名	11名	12名	11名	11名	131名
H26年度 (女性)	53名	57名	57名	55名	57名	60名	59名	62名	52名	40名	43名	51名	646名
計	68名	67名	67名	66名	67名	71名	68名	72名	63名	52名	54名	62名	777名

②介護度別人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H25年度 要支援1	1名					1名	1名		1名	1名	1名	1名
要支援2	2名	1名	1名	4名	2名	2名	1名	1名	2名	2名	2名	3名
要介護1	20名	15名	16名	12名	16名	13名	12名	11名	10名	11名	11名	15名
要介護2	20名	16名	21名	17名	16名	19名	20名	20名	15名	13名	15名	14名
要介護3	13名	15名	19名	16名	15名	16名	18名	18名	19名	17名	13名	19名
要介護4	15名	16名	12名	11名	13名	14名	10名	12名	15名	11名	10名	12名
要介護5	2名	6名	4名	4名	3名	4名	4名	5名	5名	4名	4名	4名
H26年度 要支援1	1名	1名	1名	1名	1名	1名	2名	2名				
要支援2	1名	3名	1名	1名	2名	3名	2名	2名	1名		1名	1名
要介護1	14名	15名	14名	16名	14名	12名	12名	11名	13名	12名	13名	15名
要介護2	13名	14名	14名	14名	17名	17名	15名	21名	18名	15名	12名	17名
要介護3	16名	11名	15名	15名	15名	19名	18名	19名	16名	15名	14名	16名
要介護4	16名	17名	17名	15名	14名	14名	14名	12名	10名	6名	9名	8名
要介護5	5名	6名	5名	4名	4名	5名	5名	5名	5名	4名	5名	5名

③月別延べ人数及び利用率

月	平成25年度SS 利用者	平成25年度SS 利用率	平成26年度SS 利用者	平成26年度SS 利用率
4月	375名	83.3%	424名	94.2%
5月	400名	86.0%	418名	89.9%
6月	401名	89.1%	392名	87.1%
7月	420名	90.3%	416名	89.5%
8月	420名	90.3%	397名	85.4%
9月	396名	88.0%	425名	94.4%
10月	424名	91.2%	438名	94.2%
11月	404名	89.8%	413名	91.8%
12月	433名	93.1%	396名	85.2%
1月	411名	88.4%	371名	79.8%
2月	346名	82.4%	393名	93.6%
3月	416名	89.5%	465名	100.0%
合計	4,846名	88.5%	4,948名	94.2%

2、信濃町デイサービスセンター(通所介護)の利用者の状況(平成27年3月31日現在)

(利用定員:介護、予防等含め35名)

①介護度別利用者人数及び利用回数について

	H25年度(%)	H26年度(%)	回数別利用者数	H25年度(%)	H26年度(%)
要支援1	6名(5.6)	5名(4.6)	月2回	5名(4.7)	1名(1.0)
要支援2	24名(22.6)	23名(21.3)	週1回	43名(40.6)	40名(37.0)
要介護1	23名(21.7)	23名(21.3)	週2回	44名(41.5)	56名(51.8)
要介護2	13名(12.3)	22名(20.4)	週3回	13名(12.2)	7名(6.5)
要介護3	22名(20.8)	13名(12.0)	週4回	0名(0)	3名(2.7)
要介護4	13名(12.3)	15名(13.9)	週5回	0名(0)	0名(0)
要介護5	5名(4.7)	7名(6.5)	週6回	1名(1.0)	1名(1.0)
合計	106名(100)	108名(100)	合計	106名(100)	108名(100)

②月別利用者人数及び利用率

月	平成25年度 利用者	平成25年度 利用率	平成26年度 利用者	平成26年度 利用率
4月	799名	76.1%	707名	67.3%
5月	776名	71.5%	726名	66.9%
6月	775名	73.8%	740名	70.5%
7月	775名	71.4%	771名	71.1%
8月	771名	71.1%	831名	76.6%
9月	765名	72.9%	811名	77.2%
10月	793名	73.1%	854名	78.7%
11月	747名	71.1%	726名	69.1%
12月	727名	67.0%	703名	64.8%
1月	584名	59.6%	565名	57.7%
2月	576名	58.8%	558名	56.9%
3月	629名	58.0%	668名	61.6%
合計	8,717名	68.7%	8,660名	68.2%

3、グループホーム(認知症対応型共同生活介護)おらがの里の利用者の状況(平成27年3月31日現在)
(利用定員:9名)

- ①利用者性別 男性利用者2名、女性利用者7名
 ②年齢構成 男性 最低年齢83歳、最高年齢95歳、平均年齢89歳
 女性 最低年齢79歳、最高年齢95歳、平均年齢88歳
 ③平均介護度
 H25年度 男性3.3 女性2.7 全体2.9
 H26年度 男性4.0 女性2.3 全体2.7

④介護度別

要介護度	人数(%)
要介護1	2名(22.2)
要介護2	2名(22.2)
要介護3	3名(33.4)
要介護4	1名(11.1)
要介護5	1名(11.1)

⑤月別利用者延べ人数及び利用率

月	平成25年度 利用者	平成25年度 利用率	平成26年度 利用者	平成26年度 利用率
4月	270名	100.0%	270名	100.0%
5月	253名	90.7%	271名	97.1%
6月	247名	91.5%	270名	100.0%
7月	275名	98.6%	279名	100.0%
8月	278名	99.6%	279名	100.0%
9月	270名	100.0%	267名	98.9%
10月	279名	100.0%	279名	100.0%
11月	270名	100.0%	223名	82.6%
12月	279名	100.0%	273名	97.8%
1月	279名	100.0%	279名	100.0%
2月	252名	100.0%	252名	100.0%
3月	279名	100.0%	279名	100.0%
合計	3,231名	98.4%	3,221名	98.0%

⑥ADL(日常生活動作)の状況

	ほぼ自立	一部介助	全介助
排泄	6名	2名	1名
食事	8名	1名	
入浴	2名	7名	
更衣	6名	2名	1名

4、居宅介護支援事業

(1) 介護支援制度におけるケアマネジメントの実施

- ①職員体制 管理者兼ケアマネージャー 1名、ケアマネージャー 1名 計2名
- ②収入金額 7,474,290円(昨年比 +551,190円)
- ③担当件数

月	H25年度	H26年度
4月	53件	54件
5月	51件	57件
6月	47件	55件
7月	45件	57件
8月	49件	53件
9月	51件	51件
10月	50件	49件
11月	48件	50件
12月	54件	51件
1月	52件	49件
2月	47件	47件
3月	49件	47件
合計	596件	620件

(2) 介護予防ケアマネジメントの実施(町からの受託業務)

- ①収入金額 459,700円(昨年比 +23,500円)
- ②担当件数

月	H25年度	H26年度
4月	7件	10件
5月	8件	9件
6月	8件	8件
7月	10件	9件
8月	10件	10件
9月	10件	10件
10月	11件	10件
11月	14件	10件
12月	11件	11件
1月	11件	11件
2月	9件	11件
3月	8件	12件
合計	117件	121件

5、平成26年度各委員会活動報告

(1)、衛生委員会(構成メンバー:7名、委員長 杉本昌紀事務長、副委員長 篠崎昌弘施設長、委員 細江産業医、小林文子特養主任介護職員、高橋富美江グループホーム管理者、相澤史美子デイサービス主任介護職委員、金子節子居宅介護支援事業所管理者)

(活動内容)

第1回委員会 H26. 4. 8(火)

- ① 職員の欠勤状況、長期休暇状況報告 4件
- ② 労働災害報告 1件

第2回委員会 H26. 5. 13(火)

- ① 職員の欠勤状況 1件
- ② 長期休暇状況報告 4件

第3回委員会 H26. 6. 3(火)

- ① ヒヤリハット報告 1件
- ② 労働災害報告 2件

第4回委員会 H26. 7. 1(火)

- ① 職員の欠勤状況 3件
- ② 労働災害報告 2件

第5回委員会 H26. 8. 5(火)

- ① 夏季食中毒注意報発令について
- ② 労災保険について

第6回委員会 H26. 9. 9(火)

- ① 職員の欠勤状況 1件
- ② 設備・環境面の危険性について

第7回委員会 H26. 10. 7(火)

- ① 職員の欠勤状況 2件
- ② 労働災害報告 1件
- ③ インフルエンザ予防接種について

第8回委員会 H26. 11. 4(火)

- ① 職員の欠勤状況 2件
- ② ヒヤリハット報告 1件

第9回委員会 H26. 12. 2(火)

- ① 職員の欠勤状況 1件
- ② 労働災害報告 2件

第10委員会 H27. 1. 7(水)

- ① 職員の欠勤状況 3件
- ② 労働災害報告 1件
- ③ 職員の勤怠状況について 1件
- ④ 感染症の状況について

第11回委員会 H27. 2. 10(火)

- ① 職員の欠勤状況 1件
- ② 設備・環境面の危険性について

第12回委員会 H27. 3. 3(火)

- ① ヒヤリハット報告 1件
- ② 施設内環境管理について

(2)リスクマネジメント委員会(構成メンバー:11名、委員長 高橋正輝特養生活相談員、副委員長 木下玄太デイサービス生活相談員、委員 篠崎昌弘施設長、杉本昌紀事務長、高橋富美江グループホーム管理者、相澤史美子デイサービス主任介護職員、小林美恵デイサービス副主任生活相談員、丸山裕子デイサービス副主任看護職員、小林知奈美特養副主任介護職員、小林悦子特養介護支援専門員兼生活相談員、加藤利子居宅介護支援専門員)

(活動内容)

第1回委員会 H26. 6. 18(水)

- ① 平成26年度の委員会活動内容の確認を行う。
- ② 各部署のヒヤリハット報告について検証及び今後の対策を検討する。無断離設の事例があり、対応マニュアルの作成を行う。
- ③ 研修についての検討を行う。
- ④ 平成25年度下半期のヒヤリハット報告書の集計及び事故報告書の集計を進める。

第2回委員会 H26. 7. 10(木)

- ① 各部署のヒヤリハット報告及び事故報告の検証及び今後の対策の検討を行う。
- ② 外部講師研修についての日程等の調整を図る。
- ③ 無断離設の対応マニュアルの読み合わせを行う。
- ④ 平成25年度下半期ヒヤリハット報告書及び事故報告書の集計結果を各部署に回覧する。

第3回委員会 H26. 8. 7(木)

- ① 各部署のヒヤリハット報告及び事故報告の検証及び今後の対策の検討を行う。
- ② 研修への参加の促進を図る。
- ③ 平成25年度下半期ヒヤリハット報告集計及び事故報告書の感想をまとめる。
- ④ 平成26年度上半期ヒヤリハット報告書及び事故報告書の集計を行う。
- ⑤ 無断離設者の対応について、委員会及び特養学習係と連携して再度見直し及び周辺の地図等の作成を行う。

第4回委員会 H26. 11. 13(木)

- ① 各部署のヒヤリハット報告及び事故報告の検証及び今後の対策の検討を行う。
- ② 平成26年度上半期ヒヤリハット報告書集計及び事故報告書について各部署へ回覧し意見等を募る。
- ③ 無断離設者の対応マニュアルについて、読み合わせ及び周辺地図の確認を行う。
- ④ 各マニュアル・指針などの見直しにあたり、各委員にて協議を行う。

第5回委員会 H26. 12. 11(木)

- ① ヒヤリハット報告及び事故報告の検証及び今後の対策の検討を行う。
- ② 平成26年度上半期ヒヤリハット報告集計及び事故報告書の感想をまとめ回覧する。
- ③ 各マニュアル・指針等の見直しについて、各委員にて意見を出し合い修正を行う。
- ④ グループホームの無断離設者への対応マニュアルについて見直しを行う。
- ⑤ 次年度の研修について意見交換を行う。
- ⑥ ヒヤリハット報告書の記入漏れが多いため、各部署の委員より記入方法について周知する。

第6回委員会 H27. 1. 8(木)

- ① ヒヤリハット報告及び事故報告の検証及び今後の対策の検討を行う。
- ② 次年度の研修について、平成26年度同様外部講師による研修に決定する。
- ③ ヒヤリハット事例評価表について、次回委員会までに各部署にて記入するように連絡する。
- ④ 平成24年度長野県青年経営者会福祉実践セミナーの冊子内容について、意見を出し合う。(記録の重要性の認識について注意喚起を図る)

第7回委員会 H27. 2. 12(木)

- ① ヒヤリハット報告及び事故報告の検証及び今後の対策の検討を行う。
- ② ヒヤリハットの事例評価表について、各部署の事例について検討を行う。

第8回委員会 H27. 3. 12(木)

- ① ヒヤリハット報告及び事故報告の検証及び今後の対策の検討を行う。
- ② 平成26年度の反省と来年度への要望等を話し合う。

- (3) 感染症予防委員会(構成メンバー:7名、委員長 丸山裕子デイサービス副主任看護職員、委員 小林文子特養主任介護職員、金子節子居宅管理者、加藤理絵グループホーム副主任介護職員、木下玄太デイサービス生活相談員、杉本昌紀事務長、篠崎昌弘施設長)

(活動内容)

第1回委員会 H26. 6. 6(金)

- ① 今年度の活動計画について
- ② 委員会の開催頻度について(9月までは2か月に1度、10月以降は毎月又は必要時開催)
- ③ 食中毒の勉強会の開催(各部署の職員会議にて資料を読み合わせ周知徹底を図る)

第2回委員会 H26. 8. 1(金)

- ① 排泄介助の動き方及び管理についての確認
- ② 手指消毒方法の確認
- ③ 研修参加の予定について(外部研修等)

第3回委員会 H26. 10. 3(金)

- ① 感染予防強化月間(11月～3月)
- ② 消毒ボランティアへ依頼
- ③ 感染症罹患時における就労制限等の対応の見直し及び周知徹底
- ④ 加湿器準備(11月より使用)

第4回委員会 H26. 11. 7(金)

- ① 外部からのボランティア(通常活動している方は除く)受け入れの制限(3月末まで)
- ② 外出行事の中止(3月末まで)
- ③ 他感染予防対策について(ウィルスブロッカーの使用の有無、吸引時の手技の確認及び必要物品の購入の検討、おむつ交換時の手技の確認、手指消毒剤(ジェルタイプ)の検討及び導入)

第5回委員会 H26. 12. 8(月)

- ① 研修報告(感染予防講習会)

第6回委員会 H27. 1. 9(金)

- ① 感染症罹患時における就労制限等の対応マニュアルの見直し

第7回委員会 H27. 2. 6(金)

- ① 入浴介助後の、職員の足洗時に使用する消毒液(クレゾール)の中止についての周知(中毒例があるため)

第8回委員会 H27. 3. 13(金)

- ① 平成26年度活動状況についての反省及び来年度への要望等

- (4) 褥瘡予防委員会(構成メンバー:5名、委員長 宮本貴子特養ケアリーダー、副委員長 竹田 元特養ケアリーダー、小林文子特養主任介護職員、小林悦子特養介護支援専門員兼生活相談員、篠崎昌弘施設長)

(活動内容)

第1回委員会 H26. 6. 6(金)

- ① 年間活動計画について
- ② 利用者の褥瘡の対応について

第2回委員会 H26. 7. 7(月)

- ① 利用者のベッドマット、車いす、車いす座布団の種類の確認
- ② ベッドマットの検討

第3回委員会 H26. 9. 16(火)

- ① 利用者の状態の確認
- ② OHスケールの評価、高リスク者の抽出
- ③ DESIGN-R、計画書の作成

第4回委員会 H26. 12. 16(火)

- ① 褥瘡の利用者2名のサービス担当者会議の開催
- ② 車いすの座布団を整理するための表の作成

第5回委員会 H27. 1. 21(水)

- ① 利用者のベッドマット、車いす、車いすの座布団の見直し、表の更新
- ② 車いすの座布団の整理

第6回委員会 H27. 3. 6(金)

- ① 褥瘡の利用者1名のサービス担当者会議の開催
- ② 平成26年度の反省及び来年度への要望等

その他 H26. 11. 19(水)利用者の車椅子の座布団の整理

研修会

平成26年6月28日(土) 松本市民芸術館ホール Wellbeing 褥瘡対策を考える

参加者:小林(悦)、宮本、竹田

平成26年11月9日(日) アップルシティなかの 長野県褥瘡懇話会

参加者:小林(文)、宮本、竹田

- (5)食事委員会(構成メンバー:6名、委員長、海谷涼子デイスケアリーダー、副委員長 坂元有美特養栄養士兼介護職員、委員 小林文子特養主任介護職員、小林美智子グループホーム介護職員、渋澤裕樹特養介護職員、佐藤由喜日清医療食品(株)栄養士(委託業者))

(活動内容)

第1回委員会 H26. 6. 11(水)

- ① 各部署より委託業者(日清医療食品(株))への要望等
- ② 委託業者(日清医療食品(株))より各部署への要望等

第2回委員会 H26. 9. 17(水)

- ① 各部署より委託業者への要望等
- ② 行事食における反省及び改善点の話し合い

第3回委員会 H26. 12. 17(水)

- ① 12月11日(木)信濃町社協から寄せられた宅配ランチの要望についての話し合い、改善策の検討(おらが会苦情処理委員会、社協、日清医療食品(株)出席にて開催)

第4回委員会 H27. 3. 11(水)

- ① 平成26年度の反省及び来年度への要望

- (6)防災委員会(構成メンバー:6名、委員長 戸田貴幸特養介護職員、副委員長 小林葉子デイスケア機能訓練指導員兼介護職員、委員 小林雅和特養介護職員、村越香織特養介護職員、新井英幸グループホーム介護職員、齋藤泉事務職員、杉本昌紀事務長)

(活動内容)

第1回委員会 H26. 6. 4(水)

- ① 前年度よりの申し送り事項の確認
- ② 今年度の訓練計画について立案
- ③ 緊急連絡網情報伝達訓練の実施計画についての立案

第2回委員会 H26. 7. 8(火)

- ① 緊急連絡網情報伝達訓練の反省
- ② 第1回防災訓練(夜間想定避難訓練)の計画の立案

第3回委員会 H26. 8. 12(火)

- ① 第1回夜間防災訓練の反省
- ② 第2回防災訓練(昼間想定避難訓練)の計画の立案
- ③ 職員の消火訓練についての立案

第4回委員会 H26. 9. 12(金)

- ① 第2回防災訓練についての内容検討
- ② 職員の消火訓練についての内容検討

第5回委員会 H26. 11. 6(木)

- ① 第2回防災訓練の反省
- ② 防災マニュアルの見直しについて

第6回委員会 H26. 11. 30(日)

- ① 11月22日(土)に発生した長野県北部(神城断層)地震についての感想等
- ② 今後の余震及び冬場の災害への対応についての検討

第7回委員会 H27. 1. 13(火)

- ① 平成26年度の活動内容の反省及び来年度への要望等について

(訓練内容)

- ① H26. 6. 23(月) 緊急連絡網情報伝達訓練の実施 (開始 午後7時4分 終了 午後7時18分)
- ② H26. 7. 30(水) 第1回防災訓練(夜間想定避難訓練)の実施 (開始 午後7時8分 終了 午後7時38分)
参加者 利用者53名、職員57名、地域住民11名、合計121名
- ③ H26. 10. 19(日) 第2回防災訓練(昼間想定避難訓練)の実施 (開始 午後2時7分 終了 午後2時27分)
参加者 利用者89名、職員27名、合計116名
消火訓練参加者 職員10名

(7) 広報委員会(構成メンバー:4名、委員長 清水正也特養介護職員、副委員長 佐藤由美子事務職員、委員 伊澤恵里
デイサービス介護職員、宮川裕子グループホーム介護職員)

(活動内容)

第1回委員会 H26. 6. 2(月)

- ① 前期計画について打ち合わせ
- ② おらが会HPIについて話し合い
- ③ おらが庵広報誌について話し合い

第2回委員会 H26. 7. 2(水)

- ① おらが庵広報誌20号作成にあたり、各部署の構成打ち合わせ

第3回委員会 H26. 7. 23(水)

- ① おらが庵広報誌20号の作成にあたり、各部署の写真持ち寄り、原稿の作成を開始

第4回委員会 H26. 8. 6(水)

- ① おらが庵広報誌20号の原稿作成

第5回委員会 H26. 8. 27(水)

- ① おらが庵広報誌20号の最終構成、印刷依頼
- ② 各部署のデジタルカメラのデータ保存方法の確認

第6回委員会 H26. 9. 10(水)

- ① おらが庵広報誌20号の振り分け、封筒準備、各理事へ発送

第7回委員会 H26. 9. 18(木)

- ① おらが庵広報誌20号の町内配布

- ② おらが庵広報誌20号の発行について反省、感想
- ③ おらが会HPの訂正

第8回委員会 H26. 10. 8(水)

- ① おらが庵広報誌21号について、紙面の配置等の打ち合わせ
- ② デジタルカメラの写真データ管理について
- ③ おらが会HP内容確認

第9回委員会 H26. 11. 12(水)

- ① 写真データ整理
- ② おらが庵広報誌21号の内容相談

第10回委員会 H26. 12. 3(水)

- ① おらが会HP, 各部署の行事項目の更新

第11回委員会 H26. 12. 18(水)

- ① おらが会広報誌21号の紙面構成の修正及び検討
- ② おらが会HPの内容に関する検討

第12回委員会 H27. 1. 28(水)

- ① おらが庵広報誌21号の各部署の原稿校正

第13回委員会 H27. 2. 12(木)

- ① おらが庵広報誌21号の原稿校正、鬼灯書籍へ初稿の依頼
- ② おらが会HPの内容に関する検討

第14回委員会 H27. 2. 26(木)

- ① おらが庵広報誌21号のゲラの最終確認及び印刷依頼
- ② おらが庵HPの内容に関する検討

第15回委員会 H27. 3. 17(火)

- ① おらが庵広報誌21号、各新聞店へ持ち込み、利用者家族、各理事へ発送準備(23日発送)
- ② おらが会HPに関して内容確認及び更新

第16回委員会 H27. 3. 25(水)

- ① おらが庵広報誌21号を、町内金融機関、近隣施設へ配布
- ② おらが会HP更新
- ③ 平成26年度活動内容について反省及び感想

(配布実績)

- ① H26. 9. 15(月) おらが庵広報誌20号配布
- ② H27. 3. 23(月) おらが庵広報誌21号配布

(8) 痰の吸引等安全対策委員会(構成メンバー:5名、委員長 竹田元特養ケアリーダー、委員 戸田貴幸特養介護職員、畑山幸子特養介護職員、杉本昌紀事務長、篠崎昌弘施設長)

(活動内容)

第1回委員会 H26. 9. 9(火)

- ① 委員会の進め方、活動内容についての確認
- ② 痰の吸引業務(特定行為業務)方法の読み合わせ

第2回委員会 H26. 9. 1(月)

- ① 該当する利用者の状態確認、報告書の作成
- ② 勉強会の進め方についての話し合い

第3回委員会 H26. 12. 12(金)

- ① 該当する利用者の状態確認、報告書の作成
- ② 勉強会の進め方についての話合い

第4回委員会 H27・3. 9(月)

- ① 該当する利用者の状態確認、報告書の作成
- ② 勉強会の報告
- ③ 平成26年度の反省及び来年度への抱負

(勉強会、研修会内容)

勉強会 平成26年12月18日(木)特養職員会議にて、吸引の手技を確認する勉強会を実施する。参加できなかった職員は、業務内で時間の取れる時に行う。介護職員全員を対象に実施した。

ベストプラクティス研修会(平成26年8月、12月、平成27年3月)

戸田介護職員、竹田ケアリーダーが参加する。感染管理の観点から吸引の手技を見直し、新しい手順書を作成する。

- (9) 苦情処理委員会(構成メンバー:9名、委員長 篠崎昌弘施設長、委員 杉本昌紀事務長、金子節子居宅管理者、小林美恵デイサービス副主任生活相談員、木下玄太デイサービス生活相談員、高橋正輝特養生活相談員、小林悦子特養介護支援専門員兼生活相談員、第三者委員 宮本光雄、宮本貞子)

(活動内容)

第1回委員会 H26. 12. 17(水)

- ① 12月11日(木)信濃町社協から寄せられた宅配ランチの要望について話し合い及び改善策の検討(おらが会食事委員会、社協、日清医療食品(株)出席にて開催)

第2回委員会 H27. 1. 8(木)

- ① おらが会苦情処理委員会と第三者委員会の自己紹介及び過去、現在の苦情内容についての報告と課題
- ② 今後の苦情処理の進め方について話し合い

(研修活動)

平成26年11月19日(水) 長野市若里市民文化ホール 平成26年度苦情対応システム研修会

参加者:篠崎昌弘施設長、杉本昌紀事務長、金子節子居宅管理者、高橋富美江グループホーム管理者、小林美恵デイサービス副主任生活相談員、木下玄太デイサービス生活相談員、宮本光雄第三者委員、宮本貞子第三者委員)